

テレビ/ビデオ用 リモートコマンダー

取扱説明書

お買い上げいただきありがとうございます。

⚠警告 電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。この取扱説明書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

RM-P26U

© 2001 Sony Corporation Printed in China

⚠警告 安全のために

事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

- 安全のための注意事項を守る
- 故障したら使わない
- 万一異常が起きたら、お買い上げ店またはソニーサービス窓口 に修理を依頼する

警告表示の意味

この取扱説明書では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

- ⚠危険** この表示の注意事項を守らないと、火災、感電、破裂などにより死亡や大けがなどの人身事故が生じます。
- ⚠警告** この表示の注意事項を守らないと、火災、感電などにより死亡や大けがなど人身事故の原因となります。
- ⚠注意** この表示の注意事項を守らないと、感電その他の事故によりけがをしたり周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。

電池についての安全上のご注意

液漏れ、破裂、発熱、発火、誤飲による大けがや失明を避けるため、下記の注意事項を必ずお守りください。

⚠危険

乾電池が液漏れしたとき
乾電池の液が漏れたときは素手で液をさわらない
液が本体内部に残ることがあるため、お客様ご相談センターまたはソニーサービス窓口にご相談ください。
液が目に入ったときは、失明の原因になることがあるので目をこすらず、すぐに水道水などのきれいな水で充分洗い、ただちに医師の治療を受けてください。
液が身体や衣服についたときも、やけどやけがの原因になるので、すぐにきれいな水で洗い流し、皮膚に炎症やけがの症状があるときには医師に相談してください。

- ⚠警告**
- 火の中に入れない。ショートさせたり、分解、加熱しない。
 - 乾電池は充電しない。
 - ⊕と⊖の向きを正しく入れる。
 - 乾電池を使い切ったとき、長時間使用しないときは、取り出しておく。
 - 新しい乾電池と使用した乾電池、種類の違う乾電池を混ぜて使わない。
 - 液漏れした乾電池は使わない。

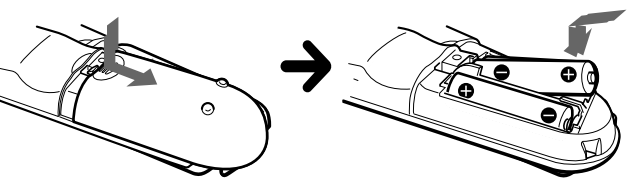
⚠注意

- 火のそばや直射日光のあたるところ・炎天下の車中など、高温の場所で使用・保管・放置しない。
- 外装のビニールチューブをはがしたり傷つけたりしない。
- 指定された種類以外の電池は使用しない。

準備

1 乾電池を入れる

付属の乾電池（単3形乾電池2本）を入れます。

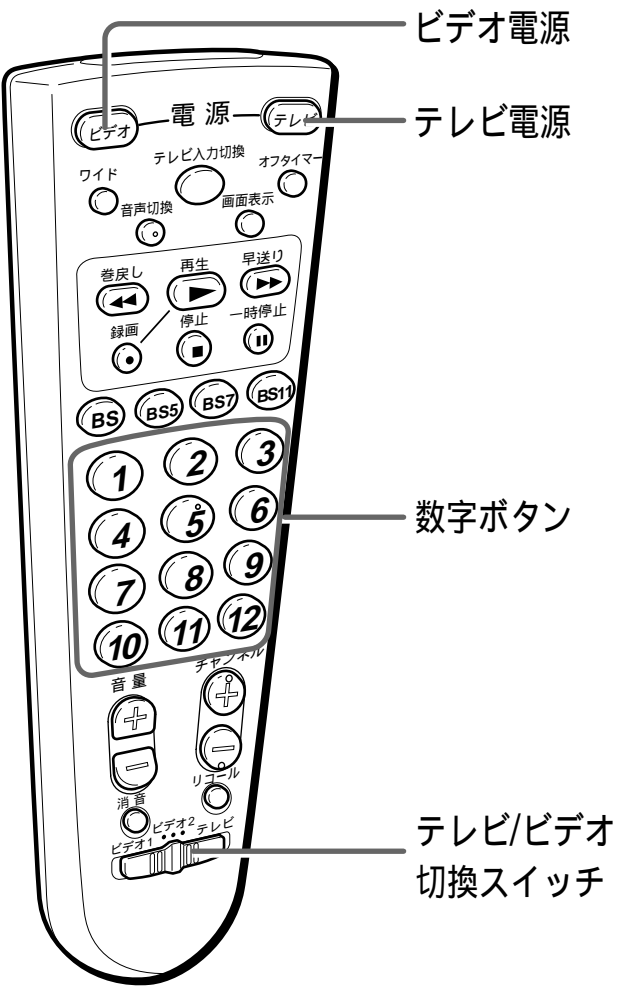


2 メーカー設定をする

お買い上げ時はソニーのテレビとビデオが操作できるようになっています。
他社製のテレビやビデオのリモコンとして使うには、必ずメーカー設定をしてください。
また、ソニーのテレビやビデオでも、うまく操作できない場合はこの設定をしてください。

ご注意

メーカー番号一覧表にあるテレビやビデオでも、年代・機種によっては、操作できないものや、一部の機能が操作できない機種もあります。



① テレビ/ビデオ切換スイッチを設定する 機器の位置に合わせる

操作する機器	テレビ/ビデオ切換スイッチの位置
テレビ、または ビデオ一体型テレビ	テレビ
1台目のビデオ	ビデオ1
2台目のビデオ	ビデオ2

② テレビ電源（テレビの場合）または ビデオ電源（ビデオの場合）ボタンを 押したまま、数字ボタンでメーカー番号 を押す（右記「メーカー番号一覧表」参照）

メーカー番号が何通りかある場合は、まず一番左に書いてある2つのボタンの組み合わせから試してください。

③ 電源ボタンから指を離す

「ビー」という確認音が鳴ります。

例）三菱のビデオを1台目のビデオとして設定する場合

- 1 テレビ/ビデオ切換スイッチをビデオ1にあわせる
 - 2 ビデオ電源ボタンを押したままⓐ ①と押す
 - 3 ビデオ電源ボタンから指を離す
- 設定が完了すると「ビー」という確認音が鳴ります。

3 正しく設定できたか確認する

本機でテレビやビデオの電源入・切やチャンネルの切り換えをしてみてください（操作のしかたは右記参照）。
うまく操作できない場合は、メーカー設定をやりなおしてください。
メーカー番号が何通りかある場合は、違う番号で試してみてください。

設定が終わったら
正しく設定できたら、そのメーカー番号を電池ぶたの内側のラベルに記入しておくことをおすすめします。

メーカー番号一覧表

テレビ	
メーカー	メーカー番号（テレビ電源を押したまま、2つの数字ボタンを順に押します）
ソニー	①-①、①-②、①-③、①-④
パナソニック ナショナル（松下）	②-①、②-②
東芝	③-①
日立	④-①、③-①、③-③、③-④
三菱	③-①、③-②、②-①
ビクター（JVC）	③-①、③-②、③-③
サンヨー	⑦-①、⑦-②、⑦-③、⑦-④
アイワ	①-①、⑦-⑦、①-④
シャープ	③-①、③-②
フナイ PRECIOUS	③-⑦、③-③、③-③
NEC	③-①、③-②、③-①
富士通	③-⑦、③-③
パイオニア	③-①
フィリップス	③-①
その他	③-①、③-②、③-③、③-④、③-⑤、③-⑥、③-⑦、③-⑧

ビデオ

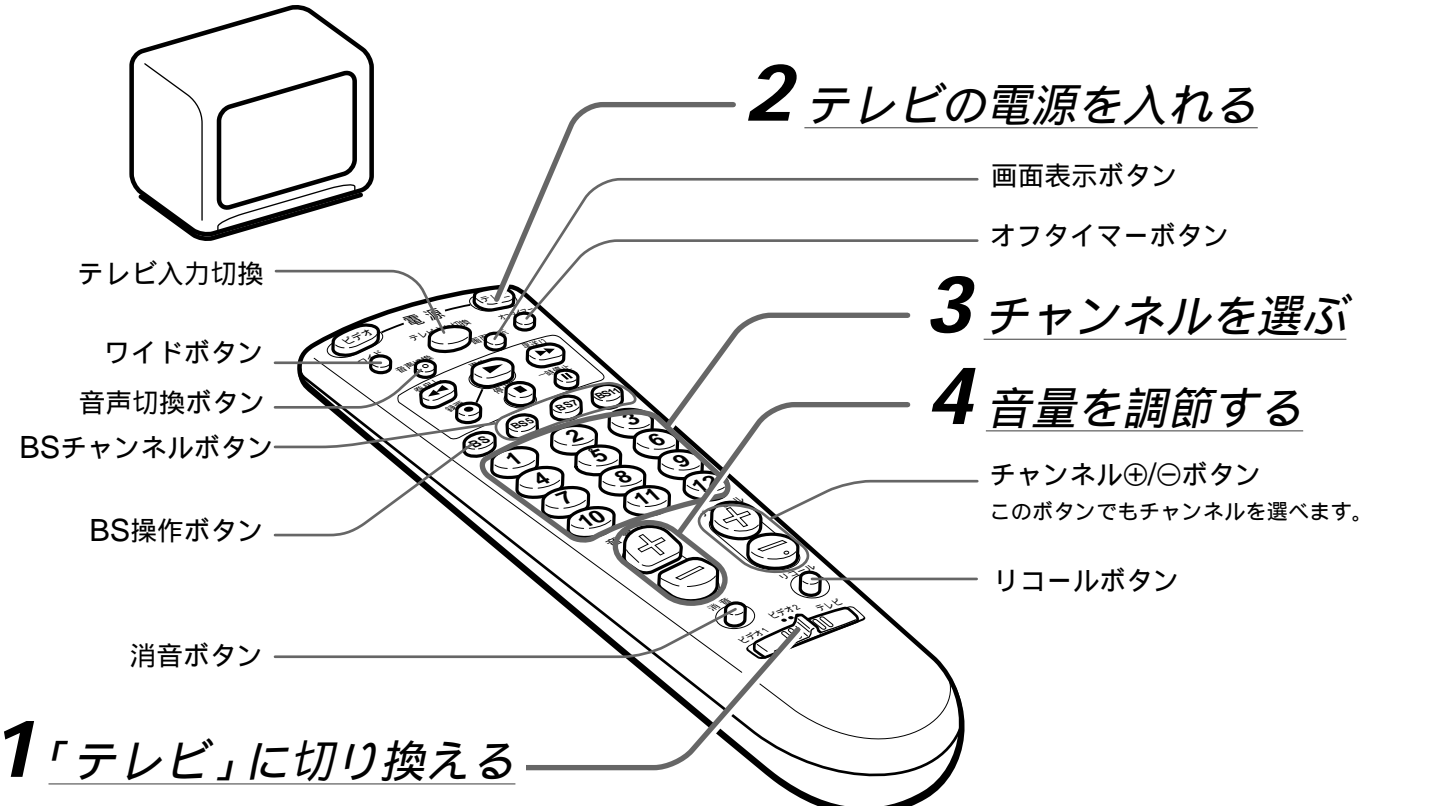
メーカー	メーカー番号（ビデオ電源を押したまま、2つの数字ボタンを順に押します）
ソニー	①-①、①-②、①-③、①-④、①-⑤、①-⑥
パナソニック ナショナル（松下）	②-①、②-②、②-③、②-④、②-⑤
東芝	③-①、③-②
日立	④-①、④-②
三菱	③-①、③-②、③-③、③-④
ビクター（JVC）	③-①、③-②、③-③、③-④
サンヨー	⑦-①、⑦-②、⑦-③、⑦-④
アイワ	①-①、①-②、①-③、①-④、①-⑤、①-⑥、⑦-⑦、⑦-⑧、⑦-⑨
シャープ	③-①、③-②、③-③
フナイ PRECIOUS	③-⑦
NEC	③-①、③-②、③-③、③-④
富士通	③-⑦
パイオニア	③-①
フィリップス	③-①
その他	③-①、③-②

ビデオ一体型テレビ

メーカー	メーカー番号（テレビ電源を押したまま、2つの数字ボタンを順に押します）
ソニー	①-③、①-④、①-⑤、①-⑥
パナソニック ナショナル（松下）	②-③、②-④
東芝	③-②、③-③、③-④
日立	④-②、④-③
三菱	③-③
ビクター（JVC）	③-④
サンヨー	⑦-③、⑦-④
アイワ	①-③、①-④、①-⑤、①-⑥、⑦-③、⑦-④、⑦-⑤
シャープ	③-③
フナイ PRECIOUS	③-③、③-④、③-⑤
その他	③-③、③-④、③-⑤、④-③

テレビの操作

「準備」が終わったら、本機をテレビに向けて操作します。



1 「テレビ」に切り換える

■ テレビ画面にならないときは
上記の操作をしても、ビデオ画面などになっていて、テレビ画面に切り換わらない場合があります。
このようなときは、テレビ入力切換ボタンを押してください。
一度押してもテレビ画面にならない場合は、何度が押してみてください。
お使いのテレビによっては「ビデオ1 ビデオ2 テレビ」のように切り換わります。
何度押してもテレビ画面にならない場合は、裏面の「入力の切り換えかた」をご覧ください。

■ テレビの電源が入らないときは
テレビ本体のスイッチを確認してください。
本体の電源が待機状態になっていないと、リモコンで電源が入らない場合があります。

テレビの主音声と副音声切り換えるには
音声切換ボタンを押します。

ワイド画面の操作をするには
ワイドボタンを押します。
それでも操作できない場合は、ワイドボタンを押しながら数字ボタンの①-⑥を押します。

BS内蔵テレビを操作するには（アナログBSのみ）

BSチャンネルボタンを押して、直接BSチャンネルを選びます。
BSチャンネルボタンを押してもチャンネルが切り換わらない場合は、裏面の「BS機器の操作のしかた」をご覧ください。

BSデコーダー（WOWOW）を操作するには

BSデコーダーの電源を入れるには、BSボタンを押しながらテレビ電源ボタンを押します。
音声を選択するには、BSボタンを押しながらワイドボタンを押します。
主音声と副音声切り換えるには、BSボタンを押しながら画面表示ボタンを押します。

2 テレビの電源を入れる

3 チャンネルを選ぶ

4 音量を調節する

このボタンでもチャンネルを選べます。

リコールボタン

画面表示ボタン

現在ご覧になっているチャンネルや入力を知りたいとき、あるいは表示したままにしたいときに押します。表示を消すには、もう一度押します。

消音ボタン

テレビの音を消します。音を出すときは、もう一度押します。

オフタイマーボタン

テレビの電源が自動的に切れる時間を設定します。

リコールボタン

ひとつ前に選局していたチャンネルに戻ります。（ご使用の機種によっては、操作できない場合があります。）
数字ボタン、BSボタン、BSチャンネルボタンで選局をしたときに有効です。（チャンネルⓐ/ⓑボタンで選んだときは使えません。）

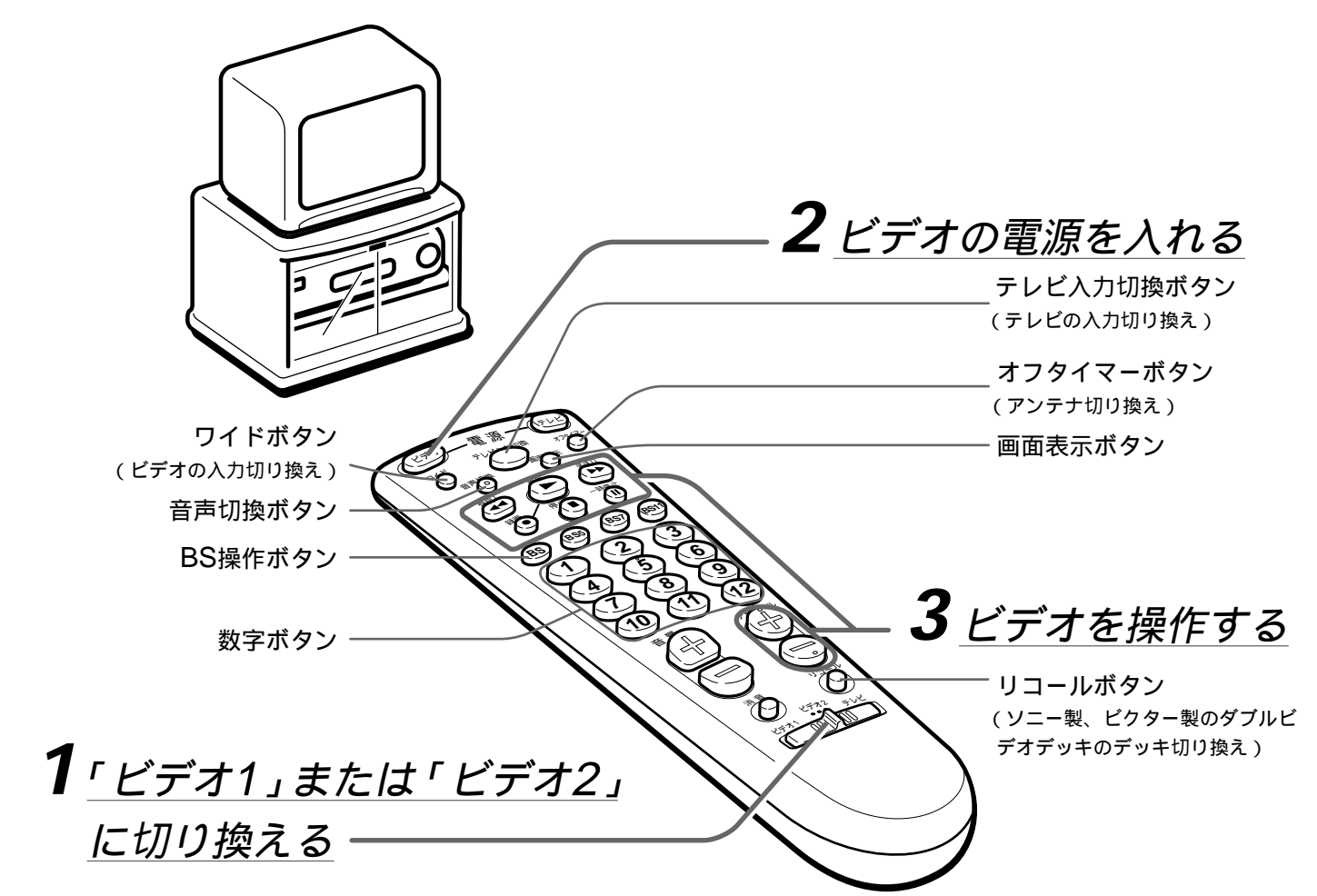
音量ⓐ/ⓑ・消音・テレビ電源ボタンは、テレビ/ビデオ切換スイッチが「テレビ」以外の位置でも、テレビ（ビデオ一体型テレビ）を操作することができます。

ご注意

基本的には、お使いのテレビに付属のリモコンと同じ使いかたをしてください。ただし、本機にボタンがあっても、お使いのテレビにない機能は使えません。また、機種によっては一部の機能が操作できない場合もあります。

ビデオの操作

「準備」が終わったら、テレビの電源を入れ、ビデオを見られる状態にしてから、本機をビデオに向けて操作します。



1 「ビデオ1」または「ビデオ2」 に切り換える

■ ビデオ画面にならないときは

- テレビの入力を切り換えていない場合は、ビデオ画面に切り換えてください（詳しくは裏面の「入力の切り換えかた」参照）。
- テレビとビデオをアンテナ線で接続している場合は、オフタイマーボタンを押してアンテナをビデオに切り換えてください。（オフタイマーボタンはテレビ/ビデオのアンテナ切換ボタンとして機能します。）

ビデオの主音声と副音声切り換えるには
音声切換ボタンを押します。

ソニー製、ビクター製のダブルビデオデッキを操作するには
リコールボタンを押してデッキを切り換えます。

BS内蔵ビデオを操作するには（アナログBSのみ）

裏面の「BS機器の操作のしかた」をご覧ください。

録画するには

●録画ボタンを押しながら▶再生ボタンを押します。

テレビ入力切換ボタン、ワイドボタン

詳しくは裏面の「入力の切り換えかた」をご覧ください。

数字ボタン

このボタンでチャンネルを選べます。機種によっては、10チャンネルを①-⑥、11チャンネルを①-①、12チャンネルを①-②とそれぞれ順番に押す場合があります。ただし、一部の機種では操作できない場合があります。

画面表示ボタン

画面表示やテープ残量を見たいときに押します。

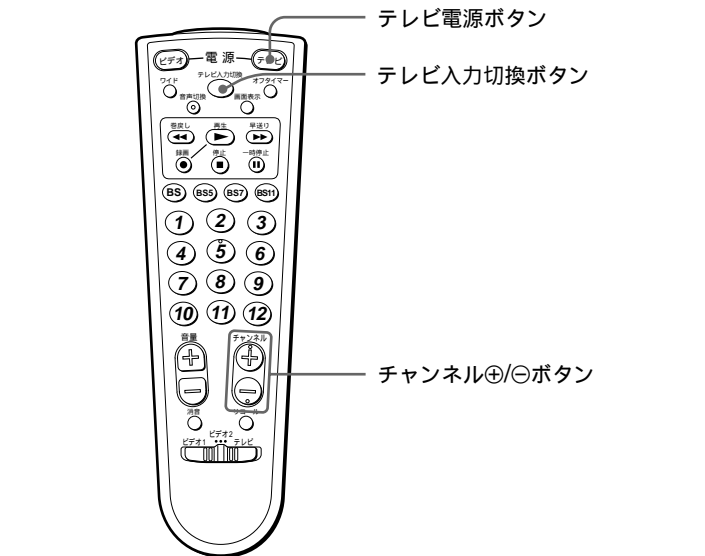
再生・巻戻し・早送り・録画・停止・一時停止ボタンは、テレビ/ビデオ切換スイッチが「テレビ」の位置でも、ビデオ1に設定したビデオを操作することができます。また、ビデオ一体型テレビを設定しているときは、ビデオ一体型テレビを操作することができます。

ご注意

基本的には、お使いのビデオに付属のリモコンと同じ使いかたをしてください。ただし、本機にボタンがあっても、お使いのビデオにない機能は使えません。また、機種によっては一部の機能が操作できない場合もあります。

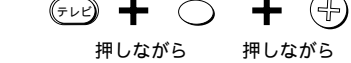
メーカー設定をロックするには

メーカー設定を誤って消さないように、ロックをかけておくことができます。（ロックがかかっているとメーカー設定はできません。メーカー設定をするときは、解除してください。）



ロックするには

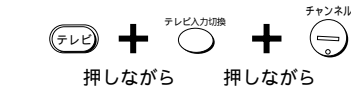
テレビ電源ボタンとテレビ入力切換ボタンとチャンネル④ボタンを3つ同時に押す。



「ピーピー」という音が鳴ります。

ロックを解除するには

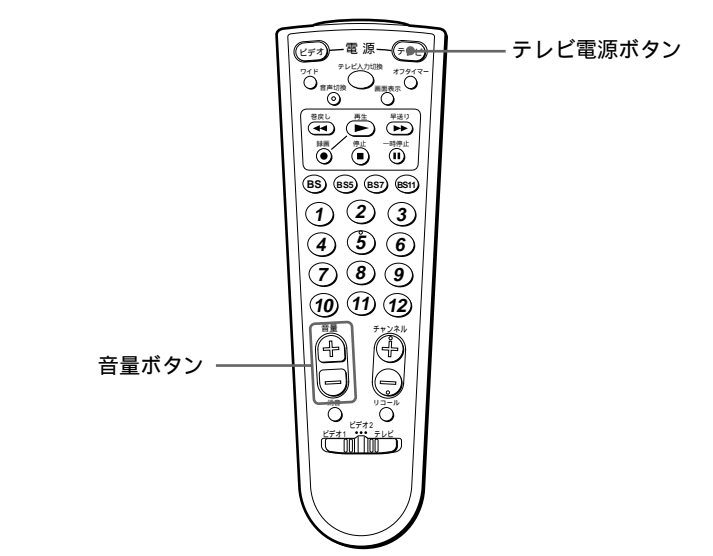
テレビ電源ボタンとテレビ入力切換ボタンとチャンネル⑩ボタンを3つ同時に押す。



「ピー」という音が鳴ります。

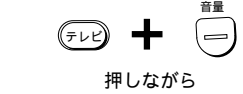
ボタンのタッチ音を消すには

ボタンを押したときに鳴る「ピッ」という音を消しておくことができます。



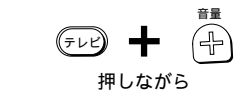
タッチ音を消すには

テレビ電源ボタンを押しながら音量 +/- ボタンを押す。



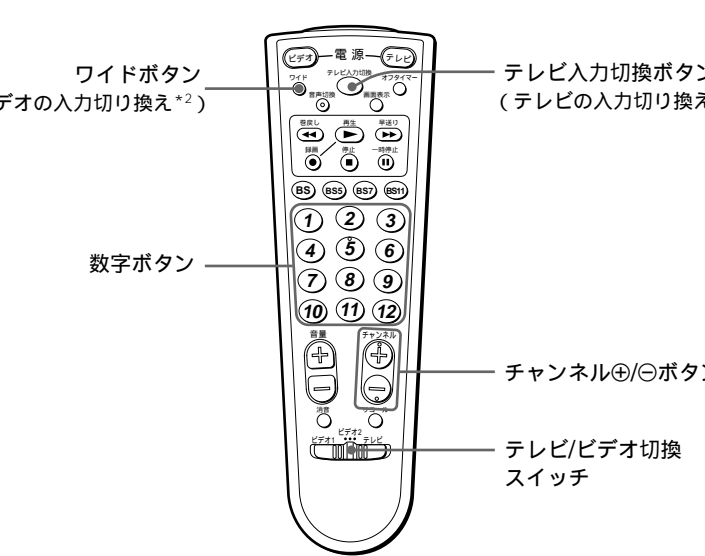
再びタッチ音が鳴るようにするには

テレビ電源ボタンを押しながら音量 +/- ボタンを押す。



入力の切り換えかた

テレビの入力切り換えやビデオの入力切り換えは、機器によって操作方法が異なります。基本的には、お使いのテレビやビデオに付属のリモコンと同じ操作です（一部のメーカー、機種を除く）。下記のいずれかの方法を試してみてください。

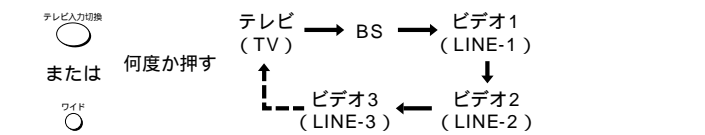


テレビ/ビデオ切換スイッチは操作する機器の位置に切り換えてください。

- *1 テレビ入力切換ボタンは、テレビ/ビデオ切換スイッチがどの位置にあってもテレビの入力を切り換えます。
- *2 ワイドボタンは、テレビ/ビデオ切換スイッチがビデオ1またはビデオ2の位置にあるときに、ビデオの入力を切り換えます。

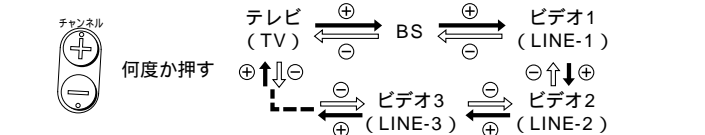
操作のしかた 1

テレビ入力切換ボタンまたはワイドボタンを何度か押す。押していくと次のように切り換わります。（表示内容と順番は機器により異なります。）



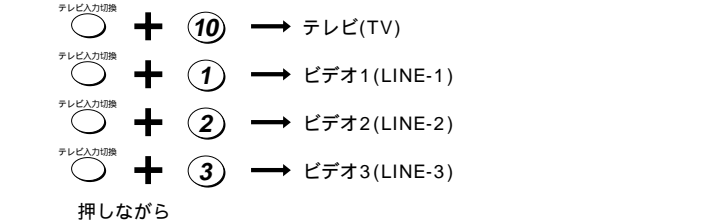
操作のしかた 2

チャンネル④または⑩ボタンを何度か押す。押していくと次のように切り換わります。（表示内容と順番は機器により異なります。）



操作のしかた 3（テレビのみ）

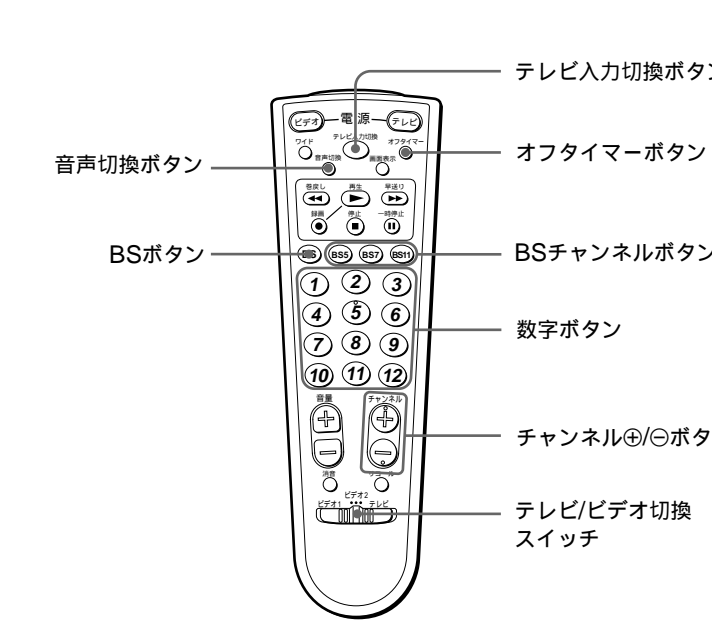
テレビ入力切換ボタンを押しながら数字ボタンをひとつ押す。



BS機器の操作のしかた

BSチャンネルへの切り換えは、機器によって操作方法が異なります。基本的には、お使いのテレビやビデオに付属のリモコンと同じ操作です（一部のメーカー、機種を除く）。下記のいずれかの方法を試してみてください。

ご注意
本機はBSデジタルには対応していません。

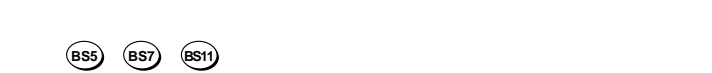


BSチューナー内蔵テレビの操作

テレビ/ビデオ切換スイッチは「テレビ」に合わせます。

操作のしかた 1

BSチャンネルボタンを押してチャンネルを選ぶ。



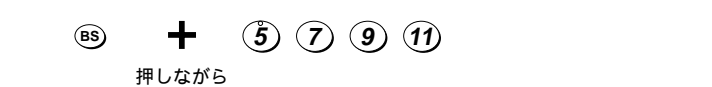
操作のしかた 2

1 BSボタンを押してBSモードにする。2 数字ボタンでチャンネルを選ぶ。



操作のしかた 3

BSボタンを押しながら数字ボタンでチャンネルを選ぶ。



操作のしかた 4

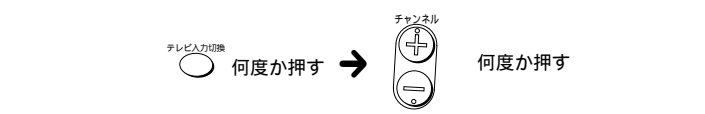
チャンネル④または⑩ボタンを何度か押す。



何度か押し続けるとBSチャンネルに切り換わります。

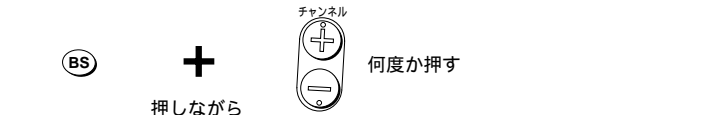
操作のしかた 5

1 テレビ入力切換ボタンを何度か押してBSモードにする。2 チャンネル④または⑩ボタンでチャンネルを選ぶ。



操作のしかた 6

BSボタンを押しながらチャンネル④または⑩ボタンを何度か押す。



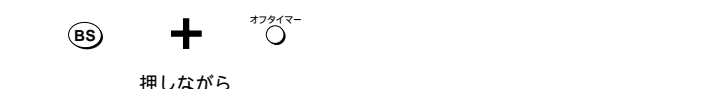
BSモードのときに主音声と副音声を切り換えるには

音声切換ボタンを押します。それでも切り換えられないときは、BSボタンを押しながら音声切換ボタンを押します。



独立音声を選ぶには

BSボタンを押しながらオフタイマーボタンを押します。テレビ音声に戻すときは、もう一度BSボタンを押しながらオフタイマーボタンを押します。

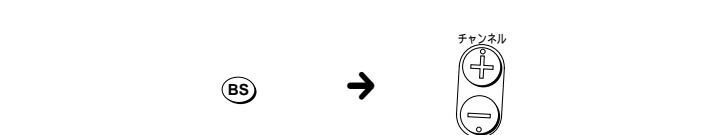


BSチューナー内蔵ビデオの操作

テレビ/ビデオ切換スイッチは「ビデオ1」または「ビデオ2」に合わせます。

操作のしかた 1

1 BSボタンを押してBSモードにする。2 チャンネル④または⑩ボタンでチャンネルを選ぶ。



操作のしかた 2

1 ワイドボタンを押してBSモードにする。2 チャンネル④または⑩ボタンでチャンネルを選ぶ。



操作のしかた 3

チャンネル④または⑩ボタンを何度か押す。



何度か押し続けるとBSチャンネルに切り換わります。

操作のしかた 4

1 BSボタンを押してBSモードにする。2 数字ボタンでチャンネルを選ぶ。



ソニーのビデオでは、BS5チャンネルを選びたいときは⑩と⑥を、BS7チャンネルを選びたいときは⑩と⑦を、BS11チャンネルを選びたいときは⑩と①をそれぞれ順番に押すものもあります。

操作のしかた 5

BSボタンを押しながらチャンネル④または⑩ボタンを何度か押す。



故障かな？と思ったら

リモコンで正しく操作や設定ができないときは、下記の項目をチェックしてください。それでも正しく動作しないときは、お買い上げ店またはお客様ご相談センターにお問い合わせください。

メーカー設定でのトラブル

メーカー設定ができない
メーカー設定が完了すると、電源ボタンから指を離したときに「ピー」という確認音が鳴ります。（ボタンのタッチ音を消している場合、この音は鳴りません。）
鳴らない場合は、以下の項目をチェックしてください。

- メーカー設定にロックがかかっていますか？
「メーカー設定をロックするには」を参照して、ロックを解除してください。
- 電池が消耗していませんか？
新しい電池と交換してください。
- 3つのボタン（電源ボタンと数字ボタン2つ）を同時に押しいませんか？
電源ボタンを押しながら、数字ボタンはひとつずつ順に押してください。

メーカー設定をしたのにお手持ちのテレビ/ビデオが操作できない
正しくメーカー設定をしましたか？
「準備」の手順2を参照して、もう一度設定してみてください。
同じメーカーでも複数のメーカー番号がある場合は、他の番号も試してください。

メーカー設定が変わってしまっていないか？
操作中に誤ってボタンを押したために、設定が変わってしまうことがあります。もう一度メーカー設定をやりなおしてください。
（誤ってメーカー設定を変えないように、ロックをかけておくこともできます。）
電池交換時に、お買い上げ時の設定に戻っていませんか？
電池交換の際に時間がかかりすぎると、お買い上げ時の設定（ソニー製品用）に戻ってしまうことがあります。もう一度メーカー設定をやりなおしてください。

メーカー番号一覧表にあるテレビ/ビデオでも、年代・機種により一部操作できない機種があります。
本機ではコンピュータ用モニター（チューナー内蔵型を含む）は操作できません。

その他のトラブル

リモコンで操作できない
テレビ/ビデオから離れすぎていませんか？
10m以内の距離でリモコンを使ってください。
テレビ/ビデオのリモコン受光部の前に障害物がありますか？
リモコン受光部の前の障害物を取り除いてください。

電池が消耗していませんか？
新しい電池と交換してください。

ボタンを押すと、ピピピピピピピピピピピピと音が続けて出る
電池が消耗しています。
新しい電池と交換してください。

テレビ/ビデオに近づかないと動作しない
電池が消耗しています。
新しい電池と交換してください。

一部の機器のリモコン受光部の特性によっては、10m以内の距離でも操作できないことがあります。
電源ボタンとテレビ入力切換ボタンを押しながら数字ボタン③を押す（当社従来送信方式への変更）。それでも操作できない場合は、電源ボタンとテレビ入力切換ボタンを押しながら数字ボタン④を押して（工場出荷時の省電力送信方式への変更）操作できる場所に移動してください。
本機は当社独自の省電力設計による信号送信方式を用いることで動作距離を低下させることなく、当社従来比約20%の消費電力低減化を行っています。通常はメーカー設定をすれば当社従来品と同様に操作できますが、操作したい機器のリモコン信号受光部の特性によっては10m以内の距離でも操作できない場合があります。その場合、従来の信号送信方式に変更して操作してください。

一部の機能が操作できない
正しくメーカー設定をしましたか？
一部の機能が操作できない場合も、別のメーカー番号で設定しなおすと操作できるようになることがあります。
お使いのテレビ/ビデオにない機能の場合、本機にボタンがあってもその機能は使えません。
年代・機種によっては、一部の機能が操作できない場合もあります。

電源を入れることはできるがテレビ画面/ビデオ画面にならない
操作したい機器とは違う入力画面になっていませんか？
「入力の切り換えかた」を参照して、画面を切り換えてください。

乾電池の交換について

- 動作距離が短くなってきたら、2本とも新しい乾電池に交換してください（電池の入れかたは「準備」の手順1参照）。
- 電池の交換は20分以内に行ってください。電池を取り出したまま20分以上たつと、お買い上げ時の設定（ソニー製品用）に戻ってしまうことがあります。お使いのテレビ/ビデオの操作ができなくなってしまうときは、もう一度「準備」の手順2「メーカー設定」をやりなおしてください。

主な仕様

動作距離	約10m*（正面距離）
電源	DC 3V、単3形乾電池2個
電池持続時間	約7か月（使用頻度で変わります）
最大外形寸法	約60×189×33mm（幅×高さ×奥行き）（JEITA**）
質量	約122g（電池含む）
付属品	単3形乾電池（動作確認用）2個

* 使用機器のメーカー・機種によっては距離が変わる場合があります。
** JEITA（電子情報技術産業協会）規格による測定値です。

本機の仕様および外観は改良のため予告なく変更することがありますがご了承ください。

保証書とアフターサービス

保証書について
この製品には保証書が添付されていますので、お買い上げの際お受け取りください。
・所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。
・保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

アフターサービス
調子が悪いときはこの説明書をもう一度ご覧になってお調べください。
それでも具合が悪いときはお客様ご相談センター、またはお買い上げ店にご相談ください。万一故障した場合は、内部を開けずにお買い上げ店にご相談ください。

● <http://www.sony.co.jp/SonyDrive/>
お客様ご相談センター
● ナビダイヤル 0570-00-3311
（全国どこからでも市内通話料でご利用いただけます）
● 携帯電話・PHSでのご利用は 03-5448-3311
（ナビダイヤルがご利用できない場合はこちらをご利用ください）
● FAX 0466-31-2595
受付時間：月～金 9:00～20:00 土・日・祝日 9:00～17:00
お電話は自動音声応答にてお受けしています。